

第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略について（案）

1 国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(1) 総合戦略の策定スケジュールについて

国では、6月に「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」を閣議決定し、12月に「まち・ひと・しごと総合戦略」の策定を予定している。計画期間は2020～2024の5年計画。

(2) 第2期「総合戦略」策定に向けた基本的な考え方

ア 全体の枠組：現行の総合戦略の枠組は引き続き維持

イ 検証を踏まえた検討の方向性

- 4つの基本目標の枠組みは維持。施策の効果が不十分な②、③については取組を強化。
- ②に関する東京圏から地方への転出入均衡のKPIについては2020年時点での達成が難しい状況。要因分析を進め、転出入均衡の向けてあらゆる施策を総動員。

【まち・ひと・しごと総合戦略の4つの基本目標】

- ① 地方に仕事をつくり、安心して働けるようにする。
- ② 地方への新しい人の流れをつくる **←強化**
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる **←強化**
- ④ 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携す

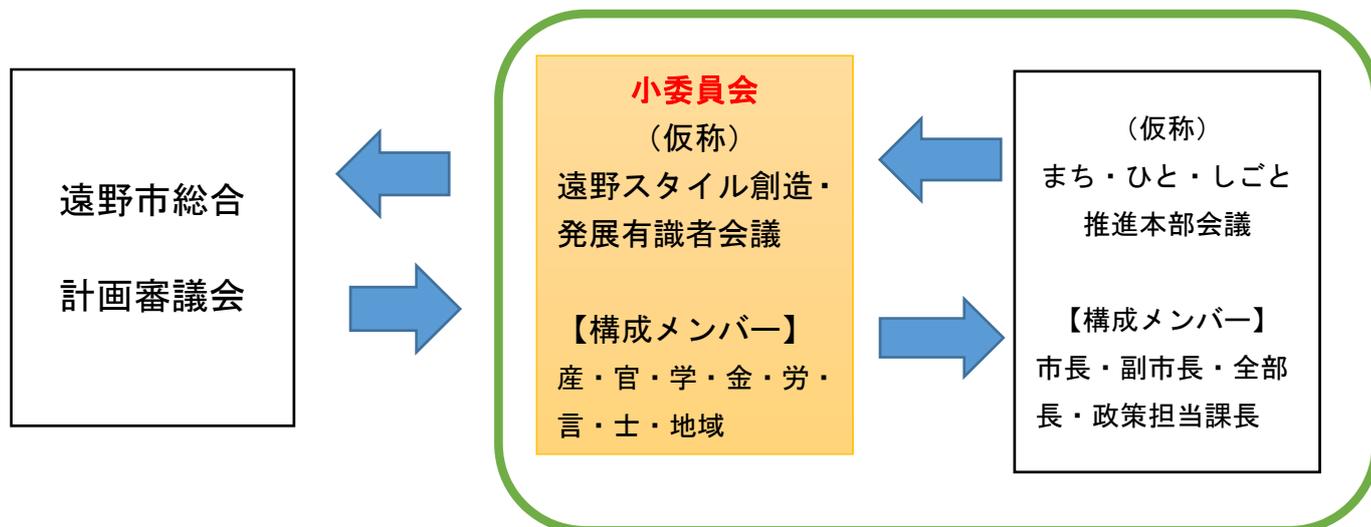
ウ 第2期（2020年度～2024年度）における新たな視点

- 「関係人口」の創出・拡大
- Society5.0の実現に向けた技術の活用、SDGsを原動力とした地方創生
- 地方創生の基盤をなす人材の掘り起こしや育成、活躍支援
- NPOなどの地域づくりを担う組織や企業との連携
- 誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会の実現
- 地域の経済社会構造全体を俯瞰した地域マネジメント

2 第2期遠野スタイル創造・発展総合戦略について

(1) （仮称）遠野スタイル創造・発展有識者会議（小委員会）の設置について

総合計画審議会委員の中から、産・官・学・金・労・言・士・地域の分野で小委員会を構成し、遠野市まち・ひと・しごと総合戦略を策定する。



(2) 会議の内容について

事務局において第1回に総合戦略の素案、第2回に案、第3回に最終案を提示するので、検討・意見交換を行う。

(3) 策定スケジュールについて

日 時	会 議 名	備 考
9 月	第1回（仮称）まち・ひと・しごと推進本部会議	
10 月	第2回（仮称）まち・ひと・しごと推進本部会議	
11 月	第1回（仮称）遠野スタイル創造・発展有識者会議	小委員会
	第3回（仮称）まち・ひと・しごと推進本部会議	
12 月	第2回（仮称）遠野スタイル創造・発展有識者会議	小委員会
	第4回（仮称）まち・ひと・しごと推進本部会議	
1 月	第3回（仮称）遠野スタイル創造・発展有識者会議	小委員会
	第5回（仮称）まち・ひと・しごと推進本部会議	
2 月	遠野市総合計画審議会による審議	
	第6回（仮称）まち・ひと・しごと推進本部会議	
	（仮称）「遠野スタイル・発展総合戦略」策定	
	議員全員協議会に（仮称）「遠野スタイル・発展総合戦略」を説明	